



葉たばこの植えつけ (1955年ころ)

昔は風から葉たばこの苗を守るため、麦の間に苗を植えつけていました。



葉たばこを専売公社に収めるおじいさん (1955年ころ)

うれしかったのは、葉たばこを※専売公社せんばいこうしゃに収めて、お金をもらう時だったね。一年間の苦勞もふっとぶようだったよ。そんな日には、お店からいろいろなものを買って家に帰ったものだよ。

植えつけももちろん手作業だわい。かがみこんでの作業はつらかったね。

こうして植えつけても霜しもでやられてしまうことがあるんだからたいへんだよ。

一番たいへんだったのは、葉たばこの収かんかくから乾かんそうにかけてだったない。短い期間に作業が集中してしまうものだから、いそがしくていそがしくて…。

乾そうさせるときなんか、一枚一枚ていねいに葉を広げなくちゃいけなかったしね。

この時期は家族全員で朝早くから夜おそくまで働いたものだよ。

※専売公社=今の日本たばこ産業 (JT)